

がんゲノム診療科

がん患者さんのゲノム変異を調べ、最先端の研究を含めた、最善の治療を探します。



診療科
ホームページ
QRコード



得意とする疾患と担当医師

・希少がん・難治性のがんを含む、がん全般：臓器に関わらず、標準的な治療方法がない、またはなくなりそうな固形がんの患者さんが対象です。

外来日(初診)	月	火	水	木	金
午前	○	○	○	○	○
午後	○	○		○	○



特色・診療内容

当院は2019年にがんゲノム医療拠点病院に指定されました。各診療科をはじめ放射線科、病理部、バイオインフォマティクス、遺伝子診療科など様々な分野の専門家と連携し、多角的な視点で遺伝子情報と治療法を検討し、質の高いがんゲノム医療を提供しています。



お願い

保険診療として行っているがん遺伝子パネル検査は、以下の条件に適合する患者さんが対象となっています。

- ・標準治療のない固形癌（原発不明癌、希少がん等）の患者さん、又は局所進行・転移が認められ標準治療が終了（もしくは終了見込み）となった固形がんの患者さん
- ・検査施行後に化学療法との適応となる可能性が高いと主治医が判断した患者さん

また、免疫チェックポイント阻害剤が適応となっていない固形癌の患者さんに関して、検査を行う事で治療の選択肢が増える可能性があります。

他の医療機関からのご紹介の場合は、これまでの治療歴やご本人の体調等から検査の適応となるかどうかを検討するため、まずはセカンドオピニオンとしてがんゲノム相談外来を受診していただきます。最終的に検査を実施するかは、セカンドオピニオンの見解を元に、患者様と主治医の先生に決定して頂きます。

当科へのご紹介方法につきましては、専用ホームページにてご確認ください。

<http://www.tmd.ac.jp/med/canc/genome/>

【専用ホームページ】



【外来】まずはセカンドオピニオン外来としてがんゲノム相談外来を受診してください。

当科へのご紹介方法については、上記、専用ホームページにてご確認ください。